

日南町議会議長 山本 芳昭様

日南町長 中村 英明

## 櫃田 洋一議員 一般質問答弁要旨

質 問 要 旨	答 弁 （要旨を箇条書きしてください）
<p>1. SDGsの推進、達成へ向けた取り組みについて</p> <p>①農業について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 農業者の高齢化対策及び生産性の向上と農地集積の加速化等の具体策について伺う。</li> <li>・ 担い手不足対策としてのスマート農業の活用について伺う。</li> </ul> <p>②IUターン対策について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ SNS等を活用した情報発信に努めるとあるが、どのように取り組まれているか伺う。</li> </ul> <p>・ 移住定住相談員の役割は。</p>	<p>1.</p> <p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 農業法人等の育成や新規就農者の参入を目指し、農地利用集積につなげていく。</li> <li>・ 農作業の負担軽減につながるスマート農業関連機械については、その導入を推進する。</li> </ul> <p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現在は移住サイト「日南町まるごとバンク」を中心に情報発信を行っている。カバーしきれない旬の情報はフェイスブックで、移住者インタビューなどは鳥取西部移住サイト「TOTTORI WEST」で情報発信を行っている。今後も様々な媒体を活用し効率の良い情報発信に努めたい。</li> <li>・ 町への移住定住を希望・検討される方々の相談対応を行っている。また、空き家バンクの管理運営、移住定住の情報発信、移住支援団体との連携など移住定住にかかる業務全般を役割としている。</li> </ul>

日南町議会議長 山本 芳昭様

日南町長 中村 英明

大西 保議員 一般質問答弁要旨

質 問 要 旨	答 弁 （要旨を箇条書きしてください）
<p>1. 木質バイオマス発電施設計画について</p> <p>①設置予定地の地元生山自治会に対して「報告・説明会」を予定されている。過去に町と自治会とで事前協議の覚書を取り交わしているが、覚書の原本管理はどのようにされているのか。</p> <p>②町としてどのような支援を考えているのか。</p> <p>③進出企業2社の財務諸表を基に企業体力や企業体質を調査確認されているのか。</p> <p>④「報告・説明会」での課題点について、今後どのように対処し進めて行かれるのか。</p> <p>2. コンテナ苗事業について</p> <p>①ウッドカンパニーの今後について、町長はどのように考えているのか。</p> <p>②コンテナ苗事業をウッドカンパニーがすることについて相応しいと思っているのか。</p> <p>③ウッドカンパニーの設備・建物・土地を今後どのような活用を考えているのか。</p>	<p>1.</p> <p>①書類の管理は担当課で行っている。</p> <p>②町としては町有地の賃貸借やライフラインの整備等を検討している。</p> <p>③進出企業の決算書を確認している。</p> <p>④説明会で出た課題については、課題ごとに真摯に対応し、住民の理解と協力のもと進める。</p> <p>2.</p> <p>①製材業の再稼働は困難なため、コンテナ苗事業による収益を確保し、また施設の有効利用については町としても検討していく。</p> <p>②コンテナ苗事業の必要性からも妥当と考えている。</p> <p>③ウッドカンパニーで施設の活用について検討しているが具体的なものはまだない。中心地域構想とあわせて町でも検討する。</p>

日南町議会議員 山本 芳昭様

日南町長 中村 英明

岡本 健三議員 一般質問答弁要旨

質問要旨	答弁（要旨を箇条書きしてください）
<p>1. ごみ処理施設の広域化について</p> <p>5月に西部広域行政管理組合から提案された「一般廃棄物処理施設整備基本構想（案）」には、西部圏域の一般ごみの処理施設を1か所に集約し令和14年から使用を開始する構想がまとめられている。しかしながら、この基本構想（案）にはいくつか重大な問題がある。</p> <p>①ごみ処理を適切に進めるには住民の理解と協力が必要である。そうでなくとも、総額460億円を超える巨大大事業の実施には住民の合意が重要である。</p> <p>日南町として基本構想（案）への参画の可否を決定する前に、住民に説明し意見を聞く機会を設けるべきと考えるがどうか。</p> <p>②基本構想（案）では既存のごみ処理施設の利用がはじめから除外され、新規施設の建設が前提となっている。また、可燃ごみ施設の広域化、大型化は平成13年に策定された長期計画を踏襲したもので、近年のごみの減量化や脱プラスチックの世界的な流れを考慮していない。</p> <p>既存施設の長寿命化や、分別によるごみの減量化とリサイクルの徹底などにより、財政にも環境にも配慮したごみ処理を目指すべきと考えるがどうか。</p> <p>③ ①②の問題を踏まえると、10月末までに各市町村が構想への参画の可否を決定するというスケジュールは余りに拙速すぎるのではないか。見解を問う。</p>	<p>1.</p> <p>①本事業の方向性は従来から変わるものではなく、また町内における現場環境も新たな影響が発生するものではないので、現時点では住民説明会を設ける予定はない。</p> <p>②既存施設はすでに30年を経過しており長寿命化は望めないと考え、財政面や町や圏域の将来人口等を考慮しても広域処理を目指すべきと考えている。</p> <p>③西部広域では、これまでの議論の結果、次回の施設更新時には1施設に集約する方向性を出していた。しかし、その後西部広域内では市町合併があり、構成市町村の枠組みも変化したため、今回は広域処理を望まない自治体はないか改めての確認である。スケジュールは西部広域計画全体の中で設定されたものであり、計画に沿った各団体の方針決定が求められている。</p>

日南町議会議長 山本 芳昭様

日南町長 中村 英明

## 近藤 仁志議員 一般質問答弁要旨

質 問 要 旨	答 弁 （要旨を箇条書きしてください）
<p>1. ナラ枯れ被害について</p> <p>①ナラ枯れ被害について調査するよう指導されたが、その結果と今後の対応について伺う。</p> <p>2. 日南病院の新型コロナウイルス感染症対応について</p> <p>①新型コロナウイルス感染症対応として、Wi-Fi 環境整備や PCR 検査実施機器の導入など補正予算において決定されたが、進捗及び利用状況と今後の取り組みについて伺う。</p> <p>3. 魅力ある地域づくりについて</p> <p>①水稻の収穫期を迎え、例年以上に各地域から猪被害の声が聞かれる。町でも対策の支援は行っているが、獣害対策の方法、新技術も開発、成果も報告されている。本町も導入を視野に入れた検討が必要ではないか。</p> <p>②中山間地域等直接支払制度の第五期対策が始まった。「集落戦略の作成」を条件に10割交付となるが、やむなく8割交付を甘受された協定数と、新設・拡充の加算措置に取り組まれる協定数を伺う。</p> <p>③地域にある飲食店の窮状が届いていると思う。魅力ある町づくりと並行して魅力ある地域づくりを推進するには本町においては公助の考えも必要ではないか。</p>	<p>1.</p> <p>①町内広葉樹面積からすると被害は多くない。緊急性の高い箇所から対策を講じるが、基本的には自然更新とする。</p> <p>2.</p> <p>①Wi-Fi 環境設備は、既に整備が完了し、現在は病院のタブレットを使用して、「オンライン面会」をほぼ毎日実施している。PCR 検査機器は、10月からの稼働に向けて準備を行っている。現在は症状のある患者等が保健所の指示で検査対象となるが、それ以外の受け入れは、受診条件や費用などを現在検討中である。</p> <p>3.</p> <p>①従来からの基本対策を実施しながら、新技術の導入により被害の減少に努めたい。</p> <p>②参加予定である51協定中、8割交付となる協定は無く、加算措置に取り組む協定は24協定（延協定数）となる。</p> <p>③各施設の成り立ち、経営の思いは様々で、支援のあり方もそれぞれの状況に応じて判断しなければならない。地域や町民にとって欠かせないものであれば、その声をもとに運営のあり方、運営方法等の議論が必要。その上で公助の必要があると判断できれば支援していきたい。</p>

日南町議会議長 山本 芳昭様

日南町長 中村 英明

久代 安敏議員 一般質問答弁要旨

質 問 要 旨	答 弁 （要旨を箇条書きしてください）
<p>1. 新型コロナウイルス感染防止対策について</p> <p>①経済産業省の持続化給付金および鳥取県のスタート応援金、日南町の事業者支援応援金、家賃支援給付金、食のみやこ緊急支援事業の給付状況について報告を求める。（答弁書時点）</p> <p>②日南町の農業生産者は、法人も個人事業者も申告納税者は「ほとんどの農業者が持続化給付金の対象になる」（国会で江藤拓農水大臣）との答弁があり、この制度の活用を周知することが求められるが、どう対応しているか。</p> <p>2. 日南病院職員と町民座談会について</p> <p>①7月29日を皮切りに「日南病院職員と町民座談会」が始まり、住民の声として多くの要望や意見が提案されているが、今後の病院経営にどう生かしていくのか、基本方針を問う。</p> <p>3. 日南町木質バイオマスプロジェクトについて</p> <p>①この事業については、生山地区を対象に地元説明会が開かれる予定である。 木材第二団地を所有する日南町がこの事業を進めるにあたり、林業関係者・団体とどのような連携を図ってきたのか。</p> <p>②工程表(8月3日全員協議会資料)によると、試運転を来年9月開始となっている。民間事業者まかせでは成功しないと考えるが、見解を問う。</p>	<p>1.</p> <p>①9月3日現在、国の持続化給付金は36件、県の新型コロナウイルス克服再スタート応援金は45件、日南町新型コロナ感染症対策事業者緊急支援応援金は14件、国の家賃支援給付金は4件、頑張ろう食のみやこ鳥取県緊急支援事業は10件の申請状況。</p> <p>②町として新型コロナウイルス感染防止対策全般の経済対策として周知をしており、問い合わせ等に対応していきたい。</p> <p>2.</p> <p>①現在までに石見地域を除いた6地域の町民座談会を実施した。いただいたご意見は全て記録し、職員全員に周知し業務改善及び地域医療のさらなる充実に努める。全地域が終了後、広報等を通じてご意見に対する町民への報告を行う予定である。</p> <p>3.</p> <p>①バイオマス事業は構想から事業化に向けて動き出してきた。今後、森林組合を中心にして林業関係者と具体的な協議が行われるため、町としても連携していきたい。</p> <p>②町主催で地元説明会を開催し、地元理解を深め課題についても真摯に対応しながら、工程表に沿った事業進捗を図る。</p>

<p>4. (株)ウッドカンパニー・ニチナンの新規事業について</p> <p>①種苗生産の新規事業に反対するものではないが、国産材製材所という当初の設置目的を、今後どうするのか。まずはしっかり整理しないと次に進めないと考えるが、現在ある工場の移転、もしくは廃業などを含めて見解を問う。</p>	<p>4.</p> <p>①国産材製材所の再開は困難と考えている。製材業については廃業も含めて検討が必要であり、新たな事業展開については検討中である。</p>
--	---